

2024年度 人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）報告書 (人吉下球磨消防組合における温室効果ガス総排出量等について)

1 はじめに

人吉下球磨消防組合では、地球温暖化対策に積極的に取り組むため「人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画」を策定し、消防組合が行う全ての事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量を2023年度において、基準年度となる2017年度と比較し、5%削減することを目指しています。

2 2024年度の温室効果ガス総排出量とエネルギーの使用状況について

2024年度における人吉下球磨消防組合の事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量は、二酸化炭素換算で210,854kgでした。2017年度と比較すると5.8%の減少となりました。（表1参照）

エネルギーの使用状況については、灯油が26.5%減少、液化石油ガスが52.8%減少し、目標達成（基準年度比）できました。（表2参照）

	2017年度	2023年度	比較増減
温室効果ガス総排出量	222,147	210,854	5.8%減少

表1 温室効果ガス総排出量 (kg-CO₂)

エネルギー区分	基準年度 (2017年度)	2023年度	比較増減
電気 (kwh)	225,526	244,453	7.7%増加
ガソリン (ℓ)	24,090	24,462	1.5%増加
軽油 (ℓ)	11,473	11,653	1.5%増加
灯油 (ℓ)	11,332	8,333	26.5%減少
液化石油ガス (kg)	1,371	647	52.8%減少

表2 エネルギーの使用状況

3まとめ

今後は、温室効果ガスの排出割合の48.3%を占める電気使用量の減少を主体に、目標達成に向けて、計画を進めていきます。（図1参照）

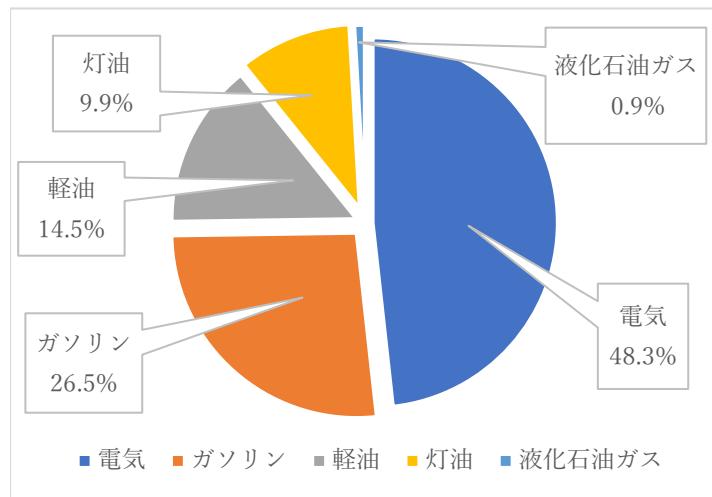


図1 エネルギーの使用割合